

## 少年の主張

7月2日（土）13：30より館林市「少年の主張」大会が、館林市文化会館「カルピスホール」にて行われました。

本校の代表は、1年生1名と3年3組のO、Hさんでした。Oさんの結果は、見事入選でした。なかなか聞く機会がないと思いますので、紙面にて紹介します。

### 「受け入れるということ」

3年3組 O、H

私を見てほしい。見て分かる通り、私は女性に生まれた。

これまで私は女性として生活をし、これからも女性として生活していく。しかし、私には「普通」の女性とは違うところがあると感じている。それは、男の人が気になることはあるのだが、女の人を友達としてではなく、ときめく対象として好きになることがあるのだ。なぜ、そうなの？と思うだろう。理由は私にもわからない。みんなと同じように過ごしていたらこうなっていた。

最近、性の多様性ということでLGBTQという言葉をよく耳にするようになったと思う。だが、実際にはLGBTQの意味をよく知らない人も居ると思う。

レズセクシュアルやゲイセクシュアル、トランスジェンダーなどは、詳しく知っている人も多いかもしれないが、バイセクシュアルやクエスチョニングについてはよく知らない人も多いと思う。

クエスチョニングは、大きく言えば自分の性を男と女の2つにくっきりと分けられない人のことを指す。バイセクシャルは、男の人でも女の人でも好きになる人のことを言う。

私は、バイセクシャルだ。

これを聞いてあなたは思うだろうか。

肯定的な感情をもってくれるのだとしたら私は有り難く思う。そして、どうかその気持ち忘れないでほしい。その気持ちがあるだけでも救われる人が居るから。

否定的な感情をもった人は、私の話を聞いてほんの少しだけでも理解してほしいと思う。何も知らないのに自分と違うからという理由だけで可笑しいと決めつけてしまうのはどうかやめていただきたい。

過去にも私は、女性を好きになったことがある。彼女と居るときは楽しく会話もしていた。異性愛者の人たちと全く変わることなく過ごしていた。ただ、相手が男の人ではないだけだ。異性愛者の枠組みから少しでも出ると後ろ指を指されたり、ばかにされたりする。他の人の何気ない言動で苦しくなることもある。

これは私の知り合いの話から聞いた話だ。家族と一緒にテレビを見ていたときにLGBTQをテーマにした映画のCMが流れた。そのときに家族の一人が放った「気持ち悪い」という一言で悲しくなったと言う。異性愛者の人から見れば、そう思うのだろうな、と思って何も言わなかった。ということを実人の口から聞いたときは胸が張り裂けそうな思いだった。

私は、幸いにも周りにバイセクシャルであることを否定するような人は居ない。孫を抱きたかったな、なんて言われることはあったし、そこだけは申し訳なく思ったが、それが特に辛いというわけではない。だからこそ、こういう発言をする人が居ると言うことを考えると苦しくなって仕方がないのだ。全員が全員、受け入れられるわけではないけれど、表立って批判する人が居るのは何度考えても寂しくて悲しくてたまらない。

とは言え、私もLGBTQについて全て知ってるわけではない、LGBTQの方にどういったことをすればいいのか、受け入れてもらうにはどうすればいいのか。まだまだわからないことが多い。私一人では何もできないのではないかな。

そんなことを考えたとき、群馬には「ハレルワ」というLGBTQ支援団体があることを知った。2015年から活動をしており、月に一度ライン上で相談を受けたり、年齢や性別関係なしにLGBTQの当事者の人でもそうでない人も参加できる交流会をしたりしている。私にとってこの団体が、どのような影響をおよぼすかが分からなかったため、これまで調べたことはなかった。しかし、群馬にこのような団体があることを知ったときは嬉し

さを覚えた。

まだ私は、この交流会などには参加はしていない。ただ、こういう機会があると知った以上は参加していきたいと思う。

LGBTQという言葉を目にする事は増えた。だが、周りにそれを受け入れてくれる人が少ないという事実は、なかなか変わらない。言葉だけが一人歩きをし、よく知らずに居る人が多くなっているのだろう。

知らなければ歩み寄ることはできない。知るためには、自分から積極的に動く必要がある。私もLGBTQについて、まだ知らないことが多い。だから、私もLGBTQを多くの人に受け入れてもらうために私も努力をする。今回のこの「少年の主張」もそのための一歩だ。これを聞いているあなたにも現状を知ってもらいたい。受け入れてもらうには、どちらかが片方の努力だけでは足りない。お互いに歩み寄り、手を取り合わなければ多様性など夢のまた夢だ。

歩み寄るには、ちょっとした勇気が必要だ。LGBTQだと知っても批判せずに受け止めることができる心とそれでもその人と変わらぬ関係性を続けられる勇気が。これは簡単なことではない。何よりも難しいことだ。

この勇気が広がるなら今の社会は、もっと住みやすくなっていくのではないかな。まずは、私から勇気を示す。一人でも多くの人に現状を知ってもらい、受け入れる心をもってもらうために。

## 三者面談

夏休みの三者面談では、たいへんお世話になります。

担任から日程希望の通知が出ているかと思ひます、よろしくお願ひします。

三者面談を充実したものにするために、以下のことについて、是非、知っておいていただきたいと思ひます。

○1年1学期～3年1学期までの通知表の成績・・・5教科の平均と9教科の平均分けておくとうい。

○欠席日数・・・病欠欠席と都合による欠席を分けて把握しておくとうい。

○高校進学の場合は、普通科・商業系・工業系・農業系など把握しておくとうい。

○高校進学以外は、どのような道に進むか、また、具体的な進路先名 など

## 7月の予定

日	曜	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事・その他
5日	火	1	2	3	4	5	6	
6日	水	1	2	3	4	5	6	短縮、清掃、専門委員会、部活あり
7日	木	1	2	3	4	\	\	給食後放課・清掃なし・部活なし
8日	金	1	2	3	4	5	6	
9日	土							参議院議員通常選挙の準備のため体育館使用不可
10日	日							参議院議員通常選挙のため体育館使用不可
11日	月	1	2	3	4	5	\	集金日、本日より～水拭き清掃
12日	火	1	2	3	4	5	6	古紙アルミ缶回収、S校時、清掃なし、部活なし
13日	水	1	2	3	4	5	6	英語村
14日	木	1	2	3	4	5	6	<b>もうすぐ夏休み</b> <b>7/21～8/28</b>
15日	金	1	2	3	4	5	6	

20日（水） 終業式